

1/28
(火)

ましこ未来大学が閉講

今年度で第4期目となる『ましこ未来大学』が閉講しました。

ましこ未来大学は、県立益子芳星高校と町が協働で実施する、将来の地域の担い手を育成する事業です。地域づくりに必要な「人と人のつながりをどう作るか」を課題として取り組み、その解決策を12月7日に開催した「町民のつどい」において、駄菓子屋楽校という形で実践発表を行いました。

「町民のつどい」当日は、子どもから大人まで多くの方に来場いただきました。（「町民のつどい」開催の様子は、広報ましこ2月号をご覧ください。）

閉講式では、学長である広田町長から修了証書が授与され、25名の高校生が町民学士として認定されました。



閉講式での修了証書授与の様子



地藏院本堂での訓練の様子

1/19
(日)

文化財防火訓練を実施

町内各所において、文化財防火訓練が行われました。町には国指定重要文化財7件をはじめ、110件の指定文化財と2件の登録文化財があります。この訓練は、文化財防火デーに合わせて実施され、毎年所有者と益子分署、消防団が協力して消火活動の訓練を行っています。

当日はサイレンと同時に分団各部詰め所から消防車が出動、現場に駆けつけ放水を行いました。消防団員の日頃の訓練成果が発揮され、迅速な消火活動が見られました。

1/22
(水)

田野小児童が消防団の活動について学びました

田野小学校において消防団との学習会が行われました。児童の皆さんは、消防車の乗車体験や防火服・制服の着用体験を通じて、消防団の活動について学びました。

また、煙道体験やVR防災体験車を使った災害体験も行われ、体験を通じて「本当の火事の時はどうしたらいいの?」といった質問を消防団員や益子分署員に積極的に投げかける姿が見られました。児童の皆さんは真剣に考えながら学んでいました。



消防車乗車・制服着用体験の様子



VR防災体験車による災害体験の様子